

### Ⅲ 生産者と消費者の思いを伝える農林水産業の実践事例

#### 独自の塩農法で甘いニンジン作り

碧南市の鈴盛農園の若き鈴木啓之代表は、ニンジンに甘みを出すため、西尾市吉良町で精製された響庭塩（あいばじお）にミネラル分などを調合し、畑に散布する独自の農法に取り組んでいます。創意工夫を重ね、糖度を増したニンジンは、農業を引き継いだ祖母の名前にちなみ「スウィートキャロットLiily」と命名しました。現在は、このニンジンをもとにジュースやジャム、みりん、ワイン等加工品の開発にも取り組み、三河地域の直売所、名古屋市内のレストラン等へも販路拡大に努め、消費者の根強い支持を得ています。



#### ナディアパークできのこを紹介

NPO法人 田中長嶺事績顕彰会が国産きのこを消費者によりよく知ってもらうため、平成26年1月26日（日）にナディアパーク（名古屋市）で行われた社会貢献イベント事業「ぼらチャリパーク」に三河地域で唯一参加しました。

イベントでは、原木しいたけの菌打ち体験を行ったり、きのこの魅力や調理方法を記したチラシやパンフレットを配布しました。また、ブースの周囲に展示したきれいなきのこの写真やしいたけが発生している原木は、来場者の目を惹いていました。しいたけ菌床の配布も大変好評でした。

しいたけの菌打ちやしいたけが生えている原木を間近で見るとは大変貴重だったので、来場者は興味深そうに見聞きしていました。



### 碧海農業フェスティバルの開催

碧海地区の農業関係5団体（農業経営士、農村生活アドバイザー、青年農業士、4Hクラブ、農村輝きネット）は、碧海農業フェスティバル実行委員会（事務局 農業改良普及課）を組織し、毎年「碧海農業フェスティバル」を開催しています。

今年は、平成25年11月30日に安城市の「でんまあと安城西部及びJAあいち中央安城西支店」で開催し、消費者との交流を重点に、各団体が工夫を凝らして取り組み、生産者の思いを伝えることで、地域農業の活性化を図ることができました。

四つのプチ農業講座、バターづくり体験、ニンジンのカラムーチョサラダづくり体験、ニンジンジュースの試飲、チンゲン菜の試食、カクテルサラダづくり、呈茶のおもてなし、食育かるた・農の花飾りの展示で、いずれのイベントも盛況でした。講演会では、中尾卓嗣講師から、食は体の栄養だけでなく、心の栄養にもなること等が紹介されました。



地域の文化や伝統の良さを知る

農林漁業体験に参加する



食や農林水産業に関する情報を収集する

“学ぶ”

“参加する”

農地や森林等を守る活動に参加する

『農のある暮らし』

農山漁村を訪れて自然や交流を楽しむ

“取り組む”

“購入する・味わう”

地場産の農林水産物を購入し旬を味わう



体験農園等を利用して野菜や花を育てる

花や緑を生活に取り入れる



#### Ⅳ 「農のある暮らし」の実践事例

##### 小学生がチーズ作り教室を体験

西尾市内の小学生100名を対象に、西尾青年会議所の主催により、平成25年8月25日にチーズ作り体験教室が開催されました。講師は西尾市で酪農を営む北川克己氏と小笠原正秀氏で、酪農家が乳牛の健康管理を行い、乳牛が身を削って生産した牛乳を私たちが頂いていることを説明した後、チーズ作りに入りました。

子ども達は、いつも食べているチーズができる過程について作業を通して自ら確認できた様子で、食べ物の尊さを感じ取ることができ、貴重な体験となりました。



##### 海の生き物とのふれあい

若い世代への愛知県産水産物や漁業の理解促進を図るため、西三河管内の漁業士や水産業普及指導員を魚食の大切さや漁業のすばらしさ、役割等を伝える「魚食の伝道師」として小学校に派遣しています。

25年度は、アサリ、ノリ等の西三河の水産物に関する講義を行い、また、生きた水産物と触れ合って楽しく水産業を学びました。

・派遣日及び派遣小学校

- 平成25年 7 月 8 日    安城市立錦町小学校（5年生 107名）
- 平成25年 7 月16日    安城市立桜井小学校（5年生 118名）
- 平成25年12月 4 日    岡崎市立福岡小学校（5年生 125名）



### 小学生が水産業を体験

幸田町内の小学生12名が食育体験教室で水産業を学ぶため、平成25年9月28日に蒲郡市の丸千水産(株)及び三谷漁協を訪問しました。

丸千水産(株)では、千賀社長の指導のもと、水産物加工場でメヒカリの包装・袋詰め体験を、三谷漁協では、小林組合長の説明のもと、漁港や底引き網漁船、活魚水槽の見学をしました。

子ども達は獲れた魚が食卓に届くまでを確認でき、多くの人々の働きのおかげで新鮮な魚介類が食べられることを知り、充実した体験教室となりました。

- ・実施主体 幸田町
- ・実施日 平成25年9月28日
- ・参加者 小学生12人
- ・場所 蒲郡市 丸千水産(株)、三谷漁協



### 田んぼの生き物調査

農地・水保全管理支払交付金の取組組織である「水土里豊かな北浜川西を創る会」では、毎年、農家の方を始め地域の住民や小学生が参加して、地域内の田んぼや水路で生き物調査を実施しています。

実際に水路の中に入って、網やタモを使って採取した後は、図鑑等で種類や生態を調べたりして、環境保全の大切さなどを勉強しています。自然の生き物にふれる機会が少なくなった子供たちにとっては貴重な体験となっています。

- ・開催日：平成25年7月7日、8月18日
- ・開催場所：西尾市下矢田町、新在家町



## V 施策体系ごとの目標達成状況

### 1 安全で良質な農林水産物の生産と供給の確保

#### (1) “活かす” あいちの農林水産業

##### ア 「生産者と消費者の想いを伝える農林水産業」の推進

評価

S：すでにH27(2015)の目標数値を達成

A：H25(2013)目標の達成率 100%以上

B：H25(2013)目標の達成率 80%以上 100%未満

C：H25(2013)目標の達成率 80%未満

施策目標	最終年 27年度 目標値	実績の推移			中間年 25年度 目標値	達成率	評価
		23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)			
「生産者と消費者の想いを伝える農林水産業」のモデル事例の育成	5年間で 5モデル	1	3	4	3	133.3	A

#### (2) 意欲ある人が伸びる農業の実現

##### ア 多様な担い手の育成・確保

施策目標	最終年 27年度 目標値	実績の推移			中間年 25年度 目標値	達成率	評価
		23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)			
新たに基幹経営体の育成 (現況 472 経営体)	新たに 64 経営体	23	34	47	45	104.4	A

##### イ 農業生産基盤の整備と優良農地の保全

施策目標	最終年 27年度 目標値	実績の推移			中間年 25年度 目標値	達成率	評価
		23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)			
耕作放棄地の再生	86 畝	44	86	114	52	219.2	S
生産性向上を図る農地の整備	150 畝	-	105	105	-	-	-
生産性維持のための農業水利施設の更新	1,370 畝	73	73	131	139	94.2	B

#### (3) 持続可能な林業の実現

##### ア 担い手の育成・確保と林業事業者の強化

施策目標	最終年 27年度 目標値	実績の推移			中間年 25年度 目標値	達成率	評価
		23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)			
中核森林組合の育成	1組合	-	-	-	1	0.0	C

#### (4) 良質な水産物の供給力の強化

##### ア 担い手の育成・確保

施策目標	最終年 27年度 目標値	実績の推移			中間年 25年度 目標値	達成率	評価
		23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)			
新規漁業就業者の確保	5年間で 70人	19	38	53	42	126.2	A

\*\*\*\*\*

イ 漁業生産基盤の整備

施策目標	最終年 27年度 目標値	実績の推移			中間年 25年度 目標値	達成率	評価
		23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)			
漁港の再整備	3か所	3	3	3	3	100.0	S

(5) 食品の安全・安心の確保

ア 生産・加工・流通段階における取組の推進

施策目標	最終年 27年度 目標値	実績の推移			中間年 25年度 目標値	達成率	評価
		23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)			
農産物環境推進マニュアル等のGAP 手法の導入数組織・法人等数 (現況 30 組織・法人等)	5 組織・ 法人等	34	37	41	33	124.2	S

2 県産農林水産物の適切な消費と利用の促進

(1) 食や農林水産業に対する県民の理解と活動の促進

ア 子どもの頃から身近に農林漁業を体験できる環境づくり

施策目標	最終年 27年度 目標値	実績の推移			中間年 25年度 目標値	達成率	評価
		23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)			
農林漁業体験学習に取り組む小学校 の割合 (現況 78%)	10ポイント ト引上げ	78.4	76.9	79.9	84.0	95.1	B

(2) 県産農林水産物の消費と利用の促進

イ 「いいともあいち運動」等による県産農林水産物の消費拡大

施策目標	最終年 27年度 目標値	実績の推移			中間年 25年度 目標値	達成率	評価
		23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)			
学校給食において地域の産物を活用 する割合 (現況 45.0%)	5ポイント 引上げ	41.1	40.4	39.0	48.0	81.3	B

3 自然災害から守られ、緑と水に恵まれた生活環境の確保

(1) 森林等有する多面的機能の適切かつ十分な発揮

ア 多面的機能を発揮させる森林・農地・漁場の保全

施策目標	最終年 27年度 目標値	実績の推移			中間年 25年度 目標値	達成率	評価
		23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)			
間伐の実施により多面的機能を発揮 させる森林面積	3,575 ㍉	457	895	1,313	2,145	61.2	C

\*\*\*\*\*

イ 多面的機能の恩恵を実感できる社会の形成

施策目標	最終年 27年度 目標値	実績の推移			中間年 25年度 目標値	達成率	評価
		23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)			
県民との協働・連携による生物多様性の保全活動の取組組織 (現況17組織)	3組織	18	18	19	17	111.7	A

(2) 災害に強く安全で快適な生活環境の確保と農山漁村の活性化

ア 安全な生活環境の確保

施策目標	最終年 27年度 目標値	実績の推移			中間年 25年度 目標値	達成率	評価
		23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)			
洪水や地震等のリスクから守られる住宅戸数	7,000戸	-	2,109	6,174	6,174	100.0	A
治山施設の整備により山地災害に対する防災機能の高める面積	200 <small>㍉</small>	41	78	141	120	118.4	A

イ 農山漁村の活性化

施策目標	最終年 27年度 目標値	実績の推移			中間年 25年度 目標値	達成率	評価
		23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)			
産地直売所等の交流施設の利用者数 (現況892万人)	81万人 増加	955	-	1,063	930	114.3	S

(3) 環境への配慮と資源の再生・循環利用を図る取組の強化

ア CO2の排出量削減と貯蔵の推進

施策目標	最終年 27年度 目標値	実績の推移			中間年 25年度 目標値	達成率	評価
		23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)			
農業分野におけるCO2排出量の削減	2,900 <small>ト</small>	25.0	363.3	集計中	1,740	-	-



食と緑の西三河地域レポート '14  
—明日の食と緑を育む西三河の農林水産業—

平成26年7月発行

愛知県西三河農林水産事務所  
岡崎市明大寺本町1-4  
電話 0564-23-1211内線 2436 (農政課)  
電子メール nishimikawa-nourin@pref.aichi.lg.jp



西三河農林水産事務所